



日本エピジェネティクス研究会ニュース Japanese Society for Epigenetics (JSE) News

第15号 2010年6月14日

第4回年会「トランスレショナルリサーチー (エピジェネティクスの応用)」開催

第4回日本エピジェネティクス研究会年会在、5月28日・29日の両日、米子市文化ホールで開かれました。総勢393名の方に参加して頂き、18社の企業に展示をして頂きました。ポスター104題、特別講演1題、一般講演10題、年会長賞受賞口演3題の発表が行われました。本年会では、ランチョンセミナーも開催され、4社に協賛して頂きました。懇親会も「温泉付き」といってこれまでにない試みもなされ、とても盛況な年会となりました。参加者の皆様、大変ありがとうございました。



年会長賞受賞者の表彰が行われました

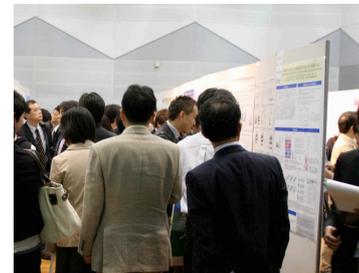
今年もポスター発表応募の若手研究者の中から、大阪大学 中村肇伸先生、筑波大学 米沢理人先生、京都大学 有田恭平先生の3名の方が選ばれ、総会にて表彰が行われました。



年会長賞
受賞者の方々
おめでとうございます

幹事会と総会が開かれました

- ▶5月28日に幹事会、29日に総会が行われました。
- ▶代表幹事が田嶋正二幹事（大阪大学）から佐々木裕之幹事（九州大学）へと引き継がれました。
- ▶2011年の年会は、中尾光善幹事（熊本大学）を年会長に、5月後半、熊本城のすぐ隣で開催されます。詳細が決まりましたら、またお知らせいたします。2012年の年会長には、がん研究センター研究所の牛島俊和幹事が選出されました。



熱気に
包まれた
ポスター会場

第4回年会を開催して

第4回日本エピジェネティクス研究会年会長 押村光雄（鳥取大学）

第4回日本エピジェネティクス研究会年会在は5月28-29日に米子市文化ホールで開催され、393名の参加がありました。特別講演では、NCI/NIHのVerma博士に、アメリカにおけるエピジェネティクスの研究動向をお話頂きました。また、年会長賞として3名の若手研究者を表彰し、口演発表をして頂きました。さらに、一般講演・ポスター発表ともに活発な討論が行われ、若い研究者の熱意が伝わってきました。ランチョンセミナーなど、多くの企業からご協力を頂き、運営上に必要な経済的支援を頂きました。おかげさまで無事会を運営することができ、ご協力頂きました組織委員の先生方をはじめ、参加されました皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。皆生温泉の懇親会にも多くの方々に参加を頂き、喜んで頂きました。

情報を求めています！！

研究員・ポスドク募集および他の研究会のお知らせなど、ニュースレターを利用して公開してみませんか。年会に関するご意見・ご感想もよろしくお願いたします。お近くの広報委員（中島欽一、牛島俊和、梅澤明弘、角谷徹二、古関明彦各幹事）に気軽にe-mailください。

日本エピジェネティクス研究会事務局

東京医科歯科大学 医歯学総合研究科
分子腫瘍医学分野内
庶務担当幹事 湯浅保仁
担当：小澤良子
住所：〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45
TEL:03-5803-5184
E-mail: jse.monc@tmd.ac.jp